

報道関係各位

水原希子さんとの初の共同開発  
「iroha mai RURI」ローンチ記念イベントを開催！  
「セルフプレジジャーは、自分を心地よく解放する方法を探すこと」  
アフターパーティーではスペシャルゲストDJとして妹・水原佑果さんも登場

株式会社TENGA(本社：東京都中央区、代表取締役社長 松本光一、以下 TENGA)が展開する、女性向けセルフプレジジャーアイテムブランド「iroha」は、2023年9月6日(水)、ブランド10周年記念アンバサダー・水原希子さんとの初のコラボレーションアイテム「iroha mai RURI」ローンチ記念イベント「水原希子の『人生をときめかせる、私の選択』」を開催しました。本イベントでは、水原さんとiroha広報・製品開発担当者によるトークセッションが行われ、「iroha mai RURI」の開発秘話やそこに込められた情熱や想いを披露しました。



「iroha mai RURI」は、今年1月に発売した高性能バイブレーター「iroha mai」をベースとして、海やクジラをモチーフに、水原さんと共同開発した振動パターンを新たに5種類追加。本体やケースのカラーリングにもこだわった特別なアイテムです。

今年3月にブランド誕生から10周年を迎えたirohaは、新たなステージを目指す10年目を体現するアンバサダーとして、モデルや俳優としてマルチに活躍する水原さんを抜擢。これまでさまざまな活動を水原さんとご一緒にまいりましたが、今年6月についてセルフプレジジャーアイテムを共同開発、発売いたしました。

トークセッションが始まると、水原さんはブルーを基調とした、深い海を思わせるような衣装で登場。今回の共同開発でも大きなポイントとなった水原さんの“ときめき”に着目していることから、トークセッションの前半では、仕事・恋愛・趣味と多岐に渡る視点から、水原希子さんの心を揺さぶる瞬間に迫りました。“どんなときにときめきが生まれるか”について水原さんは「直観的に、“気持ちいいな”と思ったとき。感覚や心が喜ぶ瞬間に湧き上がるもの」と回答。

また、コロナ禍を経験したことで「もし明日世界が終わってしまうなら、なるべく悔いのない人生にしたいと思うようになり、仕事、プライベート、と分けるのではなく“私の人生”として、自分の心がときめく選択ができるようになった」と明かしました。

トークセッション後半では、水原さんの“ときめき”を通じて生まれた「iroha mai RURI」について「“iroha mai シリーズ”は、音波を振動に変える特性を持っており、この“音”というキーワードから、私がホエールスイム中に遭遇したクジラの鳴き声の振動がパッと思い浮かび、この商品の誕生へとつながった」また「“この振動をループさせて、このリズムを繋げて……”など、まるで音楽を作っているような、ときめく体験だった」と開発での思い出を語りました。

完成した時の感想について「もともとirohaのファンだったが、自分の一番理想的な形になった。最高です！」と話し、喜びを露わに。最後に今年秋頃発売予定の第二弾コラボアイテムが話題にのぼると、「(アイテムが)可愛いんで…！さらに手に取ってもらいやすいものができました」とその魅力をアピールしました。

第二部ではアフターパーティーが開催され、特別ゲストとして、水原さんの妹であり、モデル以外にもアーティストとして活動する水原佑果さんが登場。佑果さんがDJブースに立った瞬間、会場の空気は一変。彼女の手によって選ばれる音楽ひとつひとつが会場内の熱気を高めました。

主催 株式会社TENGA  
2023年9月吉日

### ■イベント当日の様子



### 《「iroha mai RURI」製品詳細》

今年1月に発売したirohaシリーズ初の新技术「Haptic WAVE™テクノロジー」を搭載した高性能バイブレーター「iroha mai」をベースに、水原さんが日常的に心の拠り所になっているという自然や海から着想を得た振動・カラーをはじめ、ご自身の幸福のシンボルでもあるクジラのエッセンスを詰め込んだセルフプレジャーアイテム。

- 商品名：iroha mai RURI
- 金額：16,000円（税込み）
- 本体サイズ：幅174×奥行33×高さ33mm
- 本体重量：約107g
- 稼働時間：約60分（最高出力時）
- 充電時間：約90分（充電時の規定電圧：5V, 1A）
- 詳細：

[https://iroha-tenga.com/products/mai\\_ruri](https://iroha-tenga.com/products/mai_ruri)

### 《新技术「Haptic WAVE™テクノロジー」》

シリーズ初搭載の「Haptic WAVE™テクノロジー」は、からだ全体で感じる触覚感覚（Haptic）を最大限に意識した、よりリアリティのある触覚体験をもたらす技術です。物がからだに当たったときの感触や、動いている感触を再現し、感じることができます。また、ハプティクスとは振動や動きを与えることにより、触感のフィードバックを得られるようにする技術のことで、スマートフォンやゲーム機のコントローラーなどに採用されています。



イベントのオフィシャル画像素材のDLはこちらからお願いします。  
<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1eplmIC0c52OzBYo4AAjYqqkiOnOEFaVs>

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社TENGA PR事務局（株式会社マイナビ内）  
担当 吉川: 080-1357-0565 鈴木: 070-1059-5795 Mail: [cm-iroha-pr@mynavi.jp](mailto:cm-iroha-pr@mynavi.jp)